

愛知県基幹的広域防災拠点に係る造成・調整池、大山川洪水調節池等計画説明会【質疑応答】

※以下の質疑応答には、個人を特定できるような質問及び回答は含んでおりません。

項目	質問事項	回答者	回答 ※は、今回追加した、当日の回答の補足説明です。
造成（防災拠点）について	調整池や大山川洪水調節池の掘削残土では、防災拠点の造成に足りないと思うが、その分はどこから採取してどういう風に運んでくるのか。	愛知県 防災拠点推進室	調整池等の掘削残土は、ダンプトラックを用いて、エリア内の必要な箇所に分配を行います。足りない分は、基本的には愛知県建設局等の発注工事から出る発生土を受け入れて土の有効活用を図ります。現時点で土をどこから持ってくるのかは決まっておりません。 運搬方法については、ダンプトラックを用いて、国道41号多気中町東交差点から防災拠点北側の小牧市道を通り、ダスキン前交差点から町道1号線を通るルートを考えています。 南側集落の生活道路につきましては、基本的には工事用車両が通らないよう工事を進めたいと考えています。
	土取場（造成に使用する土の採取地）は、まだ決まっていないということか。	愛知県 防災拠点推進室	どこからどれだけの土を受け入れるかは、現時点では決まっていません。愛知県の各建設事務所に流用土の調整をお願いする準備をしているところです。
	防災拠点の工事では、現在の神明公園内も一部造成等の工事を行うようだが、今の神明公園にどういう影響があるのか。	愛知県 防災拠点推進室	神明公園については、一部レイアウトを変更し再整備を行います。現在の神明公園のコンセプトを守りながら、地域の方々に引き続き親しまれるような公園としていきたいと考えています。

愛知県基幹的広域防災拠点に係る造成・調整池、大山川洪水調節池等計画説明会【質疑応答】

※以下の質疑応答には、個人を特定できるような質問及び回答は含んでおりません。

項目	質問事項	回答者	回答 ※は、今回追加した、当日の回答の補足説明です。
調整池（防災拠点）について	調整池を造る際の発生残土は、全て地区内で利用するのか。それとも一部地区外へ搬出するのか。	愛知県 防災拠点推 進室	基本的に調整池の掘削残土は場内の埋め戻しおよび造成用の盛土材として全て利用する予定です。 ただし、田んぼ表面の作土については造成盛土の重機締固めに適していないため、作土は場外へ搬出するか、または土自体を改良して利用するかなど、今後、経済比較などして最適な方法で作業を進めていきたいと思えます。
	県の開発するエリア(防災拠点)の雨水は、全てこの調整池に入るのか。 また、防災拠点の雨水は町の既設水路を通過して中江川へ排水することだが、中江川への放流口のところで断面が絞ってあると、途中でオーバーフローして集落の方へ洪水がくるのではないのか。	愛知県 防災拠点推 進室	防災拠点から流出する雨水は、すべて幹線水路に流れるようにします。ただし、すべての雨水を地下調整池に貯めるわけではありません。 放流先となる中江川が安全に受け入れられる程度の雨については、地下調整池に流入せず、幹線水路を經由し、中江川に放流します。 雨が激しくなり、中江川が受け入れられる量を超える場合に、その超える分をカットして地下調整池に貯めるようにします。 幹線水路の水位がある一定値を超えると地下調整池に流入するような機能を持った集水柵を幹線水路と地下調整池が接続する箇所に設置し、中江川に放流する量をこの集水柵で調整します。 防災拠点の開発により、流出雨水量は増加しますが、開発前(田畑が多い状態)の最大流出雨水量を超えず、かつ中江川に放流することができる量を超えないように流出抑制します。その結果、オーバーフローする量を計算し地下調整池の容量を決めています。

愛知県基幹的広域防災拠点に係る造成・調整池、大山川洪水調節池等計画説明会【質疑応答】

※以下の質疑応答には、個人を特定できるような質問及び回答は含んでおりません。

項目	質問事項	回答者	回答 ※は、今回追加した、当日の回答の補足説明です。
大山川洪水調節池（河川計画）について	現在の愛知県の年間総雨量はどれぐらいか。	尾張建設 河川整備課	本日その資料を持ち合わせていないため、具体的な数値は答えられませんが、昨年度調査した新川流域の降雨の傾向としては、東海豪雨（平成12年）以降、降雨量は横ばいか若干減少傾向にあります。ちなみに全国的には1.1倍程度で増加傾向にあります。 ※名古屋地方気象台における2020年の年間降水量は、1711mmです。
	大山川の河川内に樹木等が生えているが、川の流れを阻害するのではないか。	尾張建設 河川整備課	大山川の河川内の樹木に関しましては、尾張建設事務所の維持管理課で河川の点検等を行っており、阻害となる不要な樹木等は伐採撤去しています。 具体的な場所を教えていただければ、現地を確認した上で必要と判断されれば対応させていただきます。
	元の計画では名古屋空港辺りで15万㎡の調節池を作る予定であったが、計画を変更して5万6千㎡と小さくなったため、その差分の水が大山川に多く流れることになるが、大丈夫なのか。 記憶では大山川が今までに2回ぐらい洪水が溢れたと思うが。	尾張建設 河川整備課	15万㎡の調節池を整備して、そこから下流の流量を減らすことができても、川幅を狭めるようなことはせず、大山川の河道については余裕を持った計画にしていました。 調節池を5万6千㎡に小さくすると、大山川には元の計画より多くの流量が流れることとなりますが、当初計画の余裕の範囲内で対応できることを確認しています。 東海豪雨以降、新川流域の各河川の改修も下流から順次進んでいるとともに、今回の調節池の整備により、治水安全度が上がるものと認識しています。
	洪水調節池の越流堤のすぐ下流には農業用水用の堰があり、夏場は水位が上がっていると思う。この時期に豪雨があると大山川の水位はすぐに上がると思うが、7年に1回程度しか洪水はこの調節池に流入しないのか。	尾張建設 河川整備課	すぐ下流に用水用の堰があり、水位が上がっていることは承知しています。それを踏まえて試算した結果、流入頻度は7年に1回程度と見込んでいます。

愛知県基幹的広域防災拠点に係る造成・調整池、大山川洪水調節池等計画説明会【質疑応答】

※以下の質疑応答には、個人を特定できるような質問及び回答は含んでおりません。

項目	質問事項	回答者	回答 ※は、今回追加した、当日の回答の補足説明です。
大山川洪水調節池（河川計画）について	洪水調節池の流入口は、その口が大きいと子供や小動物が入ってしまう危険はないか。	尾張建設 河川整備課	調節池の流入口には子供や小動物が入らないようスクリーン(間仕切り)を設ける予定です。
	洪水調節池は洪水が入るとき、スクリーンの間を通過してゴミや土砂が入り、中に溜まることがあると思うが、これらはどうやって取り除くのか。	尾張建設 河川整備課	調節池には管理口を設け、ここから小型のバックホウ掘削機を降ろし、泥だまりに溜まったゴミや土砂を調節池の外へ取り除くことを考えています。

愛知県基幹的広域防災拠点に係る造成・調整池、大山川洪水調節池等計画説明会【質疑応答】

※以下の質疑応答には、個人を特定できるような質問及び回答は含んでおりません。

項目	質問事項	回答者	回答 ※は、今回追加した、当日の回答の補足説明です。
整備区域の排水について	町道52号線の地下に敷設されている町の既設水路は中江川に繋がっているが、中江川の出口部分の管は直径何センチか。 この出口部分は、上流の水路より断面が絞ってあるが大丈夫なのか。	豊山町・ 愛知県 防災拠点推 進室	町道52号線の排水函渠(既設水路)は内側の断面が1.5m×1.25mのものが敷設されています。 中江川へ排水する放流量は、中江川を管理する愛知県によって放流量が決められており、1m×1mの断面に絞られています。 なお、防災拠点の調整池は、開発前と開発後の保水能力の低下分を貯めることと、現在の町既設水路の排水能力、出口が絞られている中江川放流口の大きさも考慮して調整池の大きさを算出しております。

愛知県基幹的広域防災拠点に係る造成・調整池、大山川洪水調節池等計画説明会【質疑応答】

※以下の質疑応答には、個人を特定できるような質問及び回答は含んでおりません。

項目	質問事項	回答者	回答 ※は、今回追加した、当日の回答の補足説明です。
八劔神社北側交差点（道路計画）について	現在、八劔神社北側交差点についての計画は、どうなっているのか。具体的にいつ頃決定されるのか。	愛知県 防災拠点推 進室	現在、ラウンドアバウトの計画図により警察と協議を行っている最中です。決定時期は明確に回答できませんが、今年度内(2023年3月末)には方向性を決定したいと考えています。警察との協議が概ね整ったら計画図をお示しします。
	町道1号線について、町道の両側が1m以上盛り土されると道路が川のようになってしまうが、町道1号線の雨水排水は途中で溢れて集落の方へ来てしまわないか。	尾張建設 道路整備課	説明会スライドのP34の図面のように、現在は町道1号線の排水が中間水路という集落の中の水路に流れ込んでいますが、今回の道路拡幅事業では中間水路へは流さず、ココ壺番屋の前の通り(町道52号線)の道路側溝に導いて、町の既設水路へ排水する予定です。また、道路拡幅事業においても、防災拠点事業と同様に特定都市河川浸水被害対策法の規制がかかるため、具体的な方法は検討中ですが、排水量が増えないような対策を講じていきます。
	防災拠点南側の東西道路(町道52号線・町道117号線)の南側に集落が接しているため、この道路の高さが上がってしまうと出入りができなくなるんじゃないか。	尾張建設 道路整備課	防災拠点南側の東西道路は、現在、道路と家の境に側溝が入っていると思うが、基本的にはこの側溝をそのまま残して、車等の出入りが不便にならないよう南側集落の高さに合わせる形で整備する予定です。ただし、現在、設計の途中なので、若干だと思いますが、どうしても高さが上がったたり下がったりする場合には、個別に相談して対応させていただきたい。

愛知県基幹的広域防災拠点に係る造成・調整池、大山川洪水調節池等計画説明会【質疑応答】

※以下の質疑応答には、個人を特定できるような質問及び回答は含んでおりません。

項目	質問事項	回答者	回答 ※は、今回追加した、当日の回答の補足説明です。
スケジュールについて	<p>事業スケジュールに用地取得と書いてあるが、取得状況によってはスケジュールが変わってくるのではないかな。</p> <p>用地買収は何%ぐらいできているのか。</p> <p>用地買収とその後の工事スケジュールについて、もっと早く進めていかなければ、スケジュール通り完成しないのではないかな。</p>	愛知県 防災拠点推 進室	<p>用地取得は、今年度末(2023年3月末)で面積ベースでだいたい半分ぐらいの見込みです。</p> <p>スケジュール通り進められるよう、引き続き県と町で協力してまいります。</p>

愛知県基幹的広域防災拠点に係る造成・調整池、大山川洪水調節池等計画説明会【質疑応答】

※以下の質疑応答には、個人を特定できるような質問及び回答は含んでおりません。

項目	質問事項	回答者	回答 ※は、今回追加した、当日の回答の補足説明です。
その他	ラウンドアバウト交差点になった場合、町の避難所等施設の計画が変わってくると思われるが、町の計画は、どのように進めるのか。	豊山町	ラウンドアバウト交差点の形状により、町が今後予定している都市計画決定の区域にも影響がでるため、交差点の形状がある程度まとまった段階で都市計画決定の手続き等を進めていきたいと考えています。都市計画決定の手続きとして、説明会を今年の3月ぐらいから進めていきたいと考えています。
	町エリアの造成計画はまだ示されていないが、県の防災拠点との高さの関係はどうなるのか。	豊山町	県の西側公園の南側が町の計画エリアと接する形となるが、町エリアと県エリアを一体的に利用できるようにと考えているため、高さ的にも行き来ができるよう計画していく予定です。
	青山に自身の物件があるが、本日の説明会が開催されることについて知る由がなかった。昨年までは、説明会の案内が封書で自分のところに届いていたが、なぜ今回は届かなかったのか。	愛知県 防災拠点推 進室	本事業について、今までに複数回説明会を開催させていただきましたが、主に地権者の方に行う説明会については、地権者へ郵送で案内を送らせていただきました。今年からは周辺道路の計画など、少し具体的な計画の話になっており、今年度の6月に行った道路計画説明会では、この地域にお住まい、お勤めの方に大きく関係するため、この地域の方々に各戸ポスティングで案内を配布させていただきました。今回の説明会もこの地域にお住まいの方々に大きく関係すると思い、各戸に案内をポスティングさせていただきました。地権者の方々から、またそういうお声があれば、案内の周知方法について検討させていただきたいと思います。